

おんじゅく

11

1989年11月

第313号

千葉県御宿町役場



「先生、焼きいもおいしいよ」御宿保育所焼きいも大会

感動の姉妹都市アカプルコ訪問

女性6名も参加 — 第2回メキシコ友好親善視察団



アカプルコ市長との対面を終え、市庁舎の前で

進展する国際化に先がけて国際感覚を養い、姉妹都市アカプルコとの友好を深め、合わせて世界のリゾート先進地を視察する「第2回メキシコ友好親善視察」が、十月十一日から十二日間の日程で行われました。
今回は昨年が続いてのメキシコ・アカプルコ市訪問に加えて、カナダでのリゾート視察も計画され、女性六名を含む総勢十五名（团长 佐藤高二議会議長）が参加。
アカプルコ市長を敬訪問し、滝口町長からの親書を手渡し、一時間にわたり歓談したのをはじめ、自然を生かした世界的なリゾート地を見聞。参加者一人ひとりが、大きな成果を修めて帰国しました。

参加者の

報告文から

住民の気配り感じた 一流リゾート地

須賀 君 塚 洋 二

て感じたことは、各地域で自然環境に合った文化を持っており、その地方独特の雰囲気をかもし出していること。

アカプルコでは、陽気なメキシカン系の人たちが、保養客のストレスをいやしてくれます。バンクバー、ロッキードでは、日の光が弱く、夜明けが七時すぎですが、緑と花と芝生、そしてロッキードの山並みが、スマートに勇気と知性を感じさせてくれます。

リゾート地といっても、日本と違って、雄大な規模の自然の中で、人間の存在感が薄らぐような、ゆったりと時間を忘れさせ、生活の垢を流してくれる——そんな所です。

どこの町に行っても、公園は重要な要素であり、市民の憩いの場でもあります。バンクバーなどでは、空地という空地は全て芝生という感じで清潔です。

十二日間は、アツという間に過ぎ去り、夏から冬までの気候を、かけ足で通り抜けた感じがします。飛行機で二、三時間の所は、隣り町という感覚になってしまいます。貧富の差の大きいメキシコと福祉の整ったカナダを旅し

隣家の芝生の管理が悪いと家主の了解をとらずに庭師に電話し、手入れをさせるほど環境には注意を払っているそうです。当然、樹木の伐採は市当局へ届け出が必要です。その地区の環境は、その地



街も人も文化も大自然の中に融けこむ(カナダ)

区に住む人々の誇りなのです。また、リゾート地では、できるだけ住民の生活臭を保養客に感じさせない様、生活ゾーンとリゾートゾーンを分けるなどの工夫がされています。カナダのバンフは、小さな町ですが、町全体が自然公園という感じで、生活臭は樹木の中に埋め込まれ、建物は全て三階以下に制限されていました。

リゾート地と呼ばれている所は、大なり小なり、各住民の気配りで環境が大切にされています。道路などにも工夫がされ、地域に合った交通規制や道路整備が行われています。帰りの機内から見た雄大なアラスカ、ロッキーの山々、広々とした海原と氷原——。そして人で込みあう成田空港に到着した時、経済大国日本がやけに、せかせかした所のように感じられました。



持参した日の丸の旗に友好のサインをするアカプルコ市長

心からの歓迎に親近感

岩和田 水野 勝 男

歴史のあるレベルの高い観光リゾート、アカプルコ市に私は感動しました。それは世界各国から訪れる観光客に対する市民の「笑顔」。

「言葉」は違っても、心からの歓迎に親近感を持ち、「また来るぞ」という気持ちになりました。それが観光やリゾートを継続

させていく市民の姿であるような気がします。

次に、今回の視察訪問で町に検討していただきたい点がいくつかありました。

一つは、姉妹都市であるアカプルコに御宿の名称をPRしてほしいということ。二点目は、御宿とメキシコ、アカプルコの子どもたちのホームステイ事業。姉妹都市のビデオテープによる紹介など、観光やリゾートについての意見交換会の開催。最後に、現在メキシコでの窓口となって尽されている東信行氏の後継者の問題など、ぜひ検討していただきたいことです。

今後、御宿町の観光発展が、世界に誇るアカプルコに接近することを念願し、私も微力ながら努力したいと思えます。【編集係から】昨年が続いて町民有志を募り実施した、メキシコ・アカプルコ友好親善視察団。今回、参加した二人の方から原稿が寄せられました。次号は、親善視察に参加した女性の方々に、国際交流やメキシコ、カナダの印象を語っていただいた座談会の内容をお知らせします。

住みよさをみんなでも守ろう

「建築協定」のモデル地区化を

推進

恵まれた自然環境を生かし、御宿」の目標です。

農業、漁業などの基幹産業の振興を図りながら、快適な住環境を考えたまちづくりを進める―これが、「自然と産業が調和したマリン・リゾート

平成元年四月には、総合保養地域整備法の重点整備地区の指定を受け、質の高いリゾート地づくりへ一層期待感が高まりました。



住む人には快適なマンションも、周辺の住民景観などの面では大きな問題が――

その一方で、リゾートブームを先取りするかのようになり、次々とリゾートマンションが計画されはじめ、住環境の悪化や地価の高騰など、さまざまな弊害が起きています。

こうした中高層建築物は、建築基準法などによる法的規制ができず、「事前協議」による行政指導しかないのが実情です。

このため町では、地域住民の合意で中高層建築物を規制

し、住みよい環境を守る「建築協定」を条例化しました。この建築協定は、一定地域の住民のみなさんが話し合い、その地域内の建築物の構造、用途、形態などの基準を定め、県知事の認可を受けて望ましい住環境を守ろうとするものです。

しかし、住民のみなさんの自主性を尊重したこの制度も、いまだ活用されていません。そこで町では、みなさんの理解をいただき日照や通風、眺望などの侵害を防ぎ、好ましくない用途の建築物を未然に防ぐ「建築協定」のモデル地区を推進したいと考えています。「建築協定」についての相談は、町産業建設課までご連絡ください。

中高層建築物に 対する事前協議

町では現在、中高層建築物を建てる際に、町の指導要綱に基づき、事業主と町との「事前協議」を義務づけています。

この「事前協議」による行政指導は、環境保全、景観、防災などの見地から、町関係各課と事業主の間で協議し、お互いに取り決めた事項を守るといふ、紳士協定のようなもので、法的な裏づけはありません。したがって、事業主が町の申し出を拒否したり、無理を通すことも可能なわけです。

また、風害などの被害についても、中高層建築物による影響であるといった、確証が難しく、事業主との対応に苦慮しています。

町では、住民のみなさんが安心して暮らせるよう、事前協議による行政指導の可能性を検討していますが、土地を売買する時には、まず地域住民に対する環境保全についての配慮をお願いします。

建築確認申請の流れ





予想上回る粗大ゴミ

96・2トンを回収

2トント車で157台分

町では、十一月一日、八日、十一日、十五日の四日間にわたり本年第二回目の粗大ゴミ収集を実施しました。収集については、衛生委員、区役員の方々ははじめ多くの方々のご協力でスムーズに終了することが出来ました。心より感謝申し上げます。

回収前は、本年第二回目の回収ということで、かなり前回は下回ることが予想されましたが、結果は予想に反し、かなり前回排出量を上回りました。須賀、浜、久保、新町

地区については今回四十七・八トンと前回より七・二トン減少しましたが、岩和田、六軒町、上布施、実谷七本、高山田、御宿台地区については四十八・四トンと前回は十三・四トンを上回っています。

回収された粗大ゴミは、テレビ・冷蔵庫、洗濯機については業者のひきとりとなり、自転車、トタンなど鉄くず類は、プレス加工し、タンス、ふとんなど可燃物は焼却処分します。

今回、気のついた点として、粗大ゴミではないゴミ、いわゆる

単位 トン

地区名	今回回収分	前回回収分(5月)
須賀・浜	15.5トン	55トン
久保・新町	32.3トン	
岩和田・六軒町	30.6トン	35トン
上布施・実谷・七本 高山田・御宿台	17.8トン	
合計	96.2トン	90トン

表1

「ごまもの」や雑多なものが多く排出されているのが見受けられました。今後、排出してよい粗大ゴミについて種類を限定することも考えていきたいと思えます。また収集該当区以外の地区においてカン、ビンなどの危険物が排出されていた。ご注意いただきたいと思えます。粗大ゴミ収集は、今後春と秋、年2回実施を予定しています。町民の皆さまのご協力をお願いする次第です。

(環境衛生課)

お互いに相手の立場を考えて

＝国際化時代にふさわしい
人権意識を育てよう＝

12月22日に人権特設相談

人間は、だれでも「幸福な生活を送る権利」を持っています。これが人権といわれるもので、人間が人間らしく生きるために、なくてはならない権利です。法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までの一週間を、「人権週間」として、人権についての正しい理解と、相手の立場を考えた明るい社会を築くため、各種の行事を行っています。

町では12月22日、町社会

福祉センターにおいて、相談所を開設します。
◎家庭のもめごとで苦勞している。
◎近所のトラブルで悩んでいる。
◎土地や家屋の問題で困っている。
その他いろいろな心配ごとをお持ちの方は相談においで下さい。
当日は、午前10時から午後3時まで、人権擁護委員と、一宮法務局支局長が、みなさんの悩みごとの相談にあたります。

(町住民課)

第41回

人権週間

見つめなおそういのちの輝き

12月4日～12月10日

- ・国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう。
- ・いじめ、体罰の根を絶とう。
- ・部落差別をなくそう。
- ・女性の地位を高めよう。
- ・障害者の完全参加と平等を実現しよう。

文化の日を中心に、恒例の御宿町文化祭が開催されました。各展示場には、書道、盆栽、写真、陶芸、華道、絵画、手芸、七宝焼など、日頃の成果ともいえる、千点を超える力作が盛ぞろい。芸能発表や囲碁、将棋大会など、にぎわいを見せた一日でした。



作品展示をはじめ
小・中学生による音楽発表会なども行われました。

にぎわった 文化祭

勇気と実行力讃え 「小さな親切」 善行者を表彰

十一月三日、文化の日に公民館で開かれた「町民文化のつどい」において、平成元年度「小さな親切」運動の善行表彰が行われました。



町内の皆さんから推せんされた十六名の中から選ばれた、二団体と三名の方です。親切心あふれる実行力をたたえ、ここにお名前と概要を紹介します。

▽浜老人クラブ

海岸周辺から区内の、清掃奉仕作業をかね、アルミ缶のフタを拾い集め、専門業者に引き渡し、その収益金を、身障者福祉のためと、町社会福祉協議会に寄付されました。

▽伊藤 守さん(新町)

昨年八月の暑い日に、海岸から戻る途中の母娘連れの人々が、日射病にかかり、新町トホー堂前で、意識不明に陥りました。たまたま買物でその場に居合わせた伊藤さんは、病人をトホー堂屋内に移し、指圧療法により、四時間余り介抱し、意識回復した病人を親切にも、天の守まで送ってあげ、当人より深く感謝されました。

▽岩和田老人クラブ

岩和田小学校での「ふれあい学級」で、竹馬やお手玉の作り方、遊び方を、手本を示しながら、親切に教えてあげ、共に遊び、子供達に大変

喜ばれました。

▽吉田 利男くん(久保)

夏休み中、サイフを拾い、一時はもらってしまおうと考えたが、落とし主の気持ちを考え、警察に届けました。後日落とし主がわかりお礼をもらいましたが、自分のものにする気持になれず、困っている人の為にと、町社会福祉協議会に寄付しました。

▽綱川 時行さん(上布施)

布施地区に転居されてから付近の空地や道路の、雑草、ゴミの刈取りから収集始末まで、四季を通して止むことなく奉仕されました。

※なお、次の方々には「小さな親切」運動奨励賞が贈られました。

。御宿町老人クラブ連合会

。江沢 綾さん 御小一年

。御宿小学校一年一組の学級のお友達

。吉野 太一くん 御小一年

。君塚 善作さん 浜

。井上 崇くん 御中三年

。岩瀬 はまさん 久保

。岩浪 完一さん 久保

。石井 有美さん 御中一年

。井上真由美さん 御中三年

。坂垣 綾子さん 御中三年



▶お父さんは囲碁将棋
▲ぼくたちは芸術鑑賞



楽しい “小さな親切”

御宿小学校五年

松崎 洋 吏

が四、五人で前から歩いてきました。ぼくは、

「たぶん観光客だろう。」

と思いましたが、そして、その人が目の前にきた時、

「すみません、海に行くにはどの道を行けばよいのですか。」

と、声をかけられました。ぼくは、その人が、今、いろいろな所でおこっているゆう

夏の暑い日、ぼくは、一人で外を歩いていました。何もやることがなく、おかしをかって帰ろうとしたら、男の人



子どもたちに人気の 「年金ひろば」

いろいろどりの風船、ポスターで華やかに飾りつけた年金ひろばが開かれました。年金クイズは、予想を上回る応募で、用意した約八百枚のパレット、シャボン玉セット、風船も、午後二時過ぎには無くなるほどの盛況でした。

かい事けんの人かなあと、心配になりましたが、そうでもなさそうだし、ひまだったので、案内することにしました。歩きながら、

「君、この近所の子。」

と、聞かれたので、

「はい、すぐ近くです。」

と、答えました。そしてぼくが、

「おじさん達、どこか遠い所からきたのですか。」

と、聞いたら、

「君津からきたんだよ。」

と、おしえてくれました。ぼ



郷土の伝統芸能も披露されました。

今年も福祉に寄付 「谷内六郎展」

文化祭に合わせ、第三回目の「谷内六郎展」が開かれました。

絵と詩が一体となり、春・夏・秋・冬、四季折々の作品が、詩画集として、四十点、展示されました。

同時に、絵はがきや、カレンダーのチャリティ販売も行われ、売上げの一部を福祉のために、寄付いただきました。

くは、
「やっぱり御宿は有名なんだなあ。」
と思いました。

まもなく、ザブン、ザーザー

というかすかな波の音が聞こえてきました。そして、自動はん売機でジュースを買ってくれました。そして、

「ありがとう。」
といって、その人達は海へ向かって行きました。ぼくも、

「さようなら。」
といって帰りました。

ぼくは、親切というものは、

いつのまにかしていたり、思いがけない所でできるものだと思います。親切しようとして、行動すると、かえって相手には、よけいなお世話になってしまつて、めいわくになってしまつ場合だつてあると思います。ぐうぜんでおきる親切。たとえ、とても小さな親切でも、相手に大よろこびされる時だつてあります。これからも、ぐうぜんやよろこびなどを大切にして、がんばっていきたいと思います。
(町民文化の集い・朗読作文)

みんなの の 広場



みなさんからの
投稿や話題など
でつくるページ
です。

打った 御宿町消防団 走った ソフトボール大会



優勝した第3分団・六軒町チーム

10月5日(日)に、町営グラウンド他の三会場にて、消防団のソフトボール大会が開かれました。

消防本部を始め、各分団十チームで試合が行われました。好プレーあり、珍プレーありの好試合の連続、優勝は、六

軒町・第三分団。最優秀選手は、同じく第三分団の君塚敏久さんでした。

大会結果は次のとおりです。

- 【優勝】六軒町・第三分団
- 【二位】岩和田・第七分団
- 【三位】新町・第二分団

大物にビックリ!! 参加者も年々増加

第4回御宿町磯釣大会

十月二十九日(日)に開催された第四回御宿町磯釣大会は、天候には恵まれましたが、



▲参加者全員による
ジャンケンゲーム
何が当たりましたか?



石鯛の部で
優勝した糸久さん

昨年の二百四十八名を上回る、二百八十一名の参加者により、石鯛の部など、六部門で釣果を競い合いました。各部門の一位は、次の方々です。

- ◎石鯛の部 一位 糸久 一夫さん 茂原市 32・5cm
 - ◎黒鯛の部 一位 吉田 志郎さん 勝浦市 42・0cm
 - ◎メジナの部 一位 小川 利夫さん 千葉市 46・2cm
 - ◎白キスの部 一位 大高 澄雄さん 長柄町 31・0cm
 - ◎他魚の部 一位 君塚 輝一さん 実谷
 - ◎婦人子供の部 一位 白鳥 和成くん 久保
- 表彰式終了後、全参加者の中からクジ引きによる、ラッキー賞が発表されました。当選番号が呼び上げられるたびに、歓声と拍手が飛びかき、楽しい一日になりました。
- 来年も、十月下旬の開催を予定しています。参加して、腕だめしをしてみてくださいか。

十一月三日、長年にわた
り県内の各分野で貢献して
きた人々の功労に報いる「文
化の日表彰」が県議会議場
で行われました。

また、昭和五十二年に民
生児童委員、昭和五十八年
には御宿町社会福祉協議会
会長に就任。持ち前のアイ
デアと実行力で、ふれあい
会食や男の料理教室

御宿町では、石田
行雄さん（岩和田・
71歳）が地方自治発
展に尽した功績によ
り表彰を受けました。

石田さんは、昭和
三十八年から二十年
間、町議会議員とし
て町発展に情熱を傾
注。昭和五十四年に

は議会議長に就任し、
地方自治の両輪であ
る行政と議会の円滑
化を図るために全員
協議会の定期開催を
実行するなど、議会
人として数多くの実
績を残しました。



石田行雄さんに 「文化の日」県知事表彰

「ふれあいとささえあいのあ
る心豊かな福祉社会」の実現
へ向け、十一月十四日、千葉
市で開催された千葉県社会福
祉大会において、長年地域福
祉の発展に、尽力された民生
委員の方と、共同募金活動に
功績のあった方々が表彰され
ました。

今回の受章にあた
り石田さんは「別に
私は、あたえられた
責務を足らずながら、
果している者です。
誠に身に余る光栄で
す。これからは福祉
の問題がますます重
要視されると思いま
すので、みなさんと共に考
え、協力し合って、明るい
町づくりに努めていきたい
と考えています」と話して
くれました。

地道な福祉活動をたたえる

県社会福祉大会などで受章

彰（民生児童委員功労者）
田中 清子（浜）
▽共同募金会長表彰
▽功労優秀地区）
浜 区（米本良司区長）
（功労者）
井上 武栄（高山田区長）

日赤募金でも表彰

日本赤十字社から次の会員
の方々が表彰を受けました。
▽銀色有功章
岩瀬酒造（岩瀬禎之社長）
▽日本赤十字社長感謝状
（岩瀬建設（岩瀬輝佳社長）
三善観光開発）
（泉善治郎社長）
（岩瀬正一社長）
市原 義夫（久保）
加藤幸太郎（六軒町）
▽金色特別社員章
米本 良司（浜）
岩瀬 由幸（新町）
横山 松生（浜）

赤い羽根共同募金で 127万円もの善意集まる

共同募金会御宿分会

十月一日から全国一斉に、
展開されました「赤い羽根共
同募金運動」、皆さんの温かい
ご協力の結果、百二十七万八
千三百三十五円の善意が、寄
せられました。
この善意を、社会福祉の充
実のために、大切に役立てて
いきます。
全ての人が幸せで、明るい
住み良い社会を作るため今後
ともご協力をお願いいたしま
す。

● 地域でささえあう

— 明るいお正月 —

平成元年度歳末助けあい運動

12月1日～12月31日

皆様の温かいご協力をよろしく申し上げます！

町社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、
共同募金会御宿分会

児童扶養手当
国民年金母子年金
受給者のみなさんへ

母子家庭修学費が
支給されます

児童扶養手当及び、国民年金母子年金の受給者で、児童が高等学校に在学中に、満十八歳に達した月の翌月から、年度の末日まで、母子家庭修学費が支給されます。

高等学校への進学率が高い中で、児童が高等学校に、在学中にかかわらず、満十八歳に達したことにより、児童扶養手当等を受給することが出来なくなります。このため児童の修学の継続のために、引き続き助成金として母子家庭修学費を支給するものです。

この制度は、平成元年度より創設されたもので、今年度は、さかのぼって支給することが出来ますが、来年度は、届け出のあった翌月から支給となりますので、児童の満十八歳の月に必ず届け出下さい。

申請書は、役場住民課に用意してありますので、在学証明書を添付のうえ、提出して下さい。

(役場住民課)

国民年金だより ⑦

保険料は
便利な口座振替で

国民年金の保険料は、通常市町村で発行する納付書で毎月、金融機関に向き納めるようになっていきます。

気をつけているようでも、ついすっかり忘れていたりして、これがたび重なりと保険料額も多額になって納めづらくなり、滞納に結びついてしまうことがあります。

そんなことにならないように、あなたの預金口座から自動的に振り替える口座振替になさってください。

毎月納めに行く手数がはぶけ、納め忘れもなく安心です。

(住民課年金係)

児童の修学の継続のために、引き続き助成金として母子家庭修学費を支給するものです。

この制度は、平成元年度より創設されたもので、今年度は、さかのぼって支給することが出来ますが、来年度は、届け出のあった翌月から支給となりますので、児童の満十八歳の月に必ず届け出下さい。

申請書は、役場住民課に用意してありますので、在学証明書を添付のうえ、提出して下さい。

(役場住民課)

懸賞体験文を募集

- テーマ 我が家の健康管理
- 応募資格 国保関係者及び国保被保険者
- 字数 400字原稿用紙
- 枚数 5枚以上10枚以内タテ書き
- 明記事項 住所・氏名・年齢・性別・勤務先の名称・職名・在職年数
- 締切 平成元年12月31日
- 原稿送付先 〒100東京都千代田区永田町1-11-35 国民健康保険中央会広報室 懸賞体験文募集係
- 表彰 入選4点(副賞10万円)、佳作2点(副賞5万円)

古典に興味のある方に、耳よりな話題をお届けします。

このたび、東京に在住の、伊佐瑞枝さんから、日本古典文学大系の風土記他六十六冊が、町に寄贈されました。

66冊の古典書を町に寄贈

東京在住・伊佐瑞枝さん

町では、さっそく公民館に保管し、愛好者のご利用をお待ちしております。

伊佐さんご家族は、大変御宿をお気に入りで、なくなられた父親の意志で、御宿のみなさんのために、ぜひ本を贈りたいと申しでられていました。

この六十六冊を紹介いたします。

日本古典文学大系、古事記祝詞、風土記、古代歌謡集、萬葉集、古今和歌集、竹取物語、伊勢物語、大和物語、宇津保物語、落窪物語、堤中納言物語、源氏物語、枕草子、紫式部日記、土左日記、更級日記、かげろう日記、和

泉式部日記、大鏡、今昔物語集、宇治拾遺物語、新古今和歌集、山家集、金槐和歌集、方丈記、徒然草、保元物語、平治物語、平家物語、太平記、義経記、御伽草子、連歌集、謡曲集、狂言集、中世近世歌謡集、芭蕉句集、芭蕉文集、西鶴集、近松淨瑠璃集、浄瑠璃集、歌舞伎脚本集、風來山人集、上田秋成集、川柳狂歌集、蕪村集、一茶集、黄表紙、酒落本集、椿説弓張月、東海道中膝栗毛、浮世風呂、春色梅兒譽美、歌論集、能楽論集、連歌論集、俳論集、以上の五十七の、物語、歌集、など皆さんのご存知のものが多数あることと思

います。読書をご希望の方は、公民館図書室まで。





岩和田健康相談

〔日時〕12月2日(土)午前
9時30分から11時30分まで
〔会場〕岩和田青年館

保健

〔内容〕血圧測定、個別相談、みそ汁の塩分濃度測定
〔持ち物〕四十歳以上の方は健康手帳持参

布施健康相談

〔日時〕12月7日(木)午前
9時30分から11時30分まで
〔会場〕新久井青年館

〔内容〕血圧測定、個別相談、みそ汁の塩分濃度測定
〔持ち物〕四十歳以上の方は健康手帳持参

血圧相談

〔日時〕12月8日(金)午前
9時30分から午後3時まで

〔会場〕町公民館

〔内容〕血圧測定、個別相談、みそ汁の塩分濃度測定
〔持ち物〕四十歳以上の方は健康手帳持参

乳児相談

〔日時〕12月12日(火)午後
1時30分から午後3時まで
〔会場〕町公民館

〔対象〕一歳未満の方
〔内容〕身体測定、保健・栄養指導

〔持ち物〕母子手帳

秋期三種混合II期

〔日時〕12月5日(火)午後

12月12日に 保育所入所受付

1時から1時30分まで受付
〔会場〕町公民館
〔対象〕昭和60年7月1日から同年12月31日までに生まれた方
〔持ち物〕母子手帳、問診票

平成2年4月から保育所入所を希望する児童の、入所申請の受付を行います。申請書類は、役場住民課、又は保育所に用意してあります。

◎入所資格

日中保育に欠ける児童

◎入所要件

入所については、決められた措置順位により、家庭保育の困難な児童から、定員の範囲内で決定します。

※年内入所は随時受け付けます。

- ▽12月12日(火) 9時〜11時
30分/御宿保育所(上布施・実谷・七本・高山田・久保)
- ▽12月12日(火) 1時〜3時
御宿保育所(新町・六軒町・須賀・浜)
- ▽12月12日(火) 1時〜3時
岩和田保育所(岩和田)

お誕生

おめでとうございます



十月届	男	女	計
区名	出生	出生	児 保護者
浜	入江	洋成	健一
久保	岩瀬	友宏	義博
新町	鈴木	涼平	貞久
岩和田	市東	ちひろ	宗男

お悔み 申し上げます

十月届	男	女	計
区名	死亡	死亡	者 年齢
須賀	本田	功	73
"	石橋	む代	91
"	渡部	ゆく	77
"	鶴岡	きこ	87
"	佐伯喜美江		76
高山田	鈴木	孝雄	59
久保	浅野	政雄	82
"	君塚	かね	81
"	中田	包明	79
六軒町	花澤	佐富	56
"	村山	ふで	79
実谷	吉野	準一	81
上布施	吉野	清吉	82

◎発行責任者 滝口栄蔵
◎発行 千葉県御宿町
◎編集 総務課広報係

大晦日に「渚の火祭り」

原酒・甘酒サーブスも

平成元年12月31日、午後8時30分より、渚を炎で彩り、マリニリゾート御宿の躍進を期した「渚の火祭り」が御宿海岸で開催されます。

豊漁、豊作、家内安全、海の安全を祈願し、網代湾を打上げ花火や、水中スターマイ

ンが彩りながら、九基の大焚松が、夜空をこがし、新しい年を迎えます。

当日は、原酒「渚の火祭り」、あま酒のサーブスもあります。

新年への希望をたくしぜひ、御参加下さい。

(町商工観光課)



九基の大焚松が夜空をこがす(第1回渚の火祭り)